

## 編集 後記

第65巻6号には、特別論文1編、原著2編、資料2編が掲載されました。特別論文は、第76回総会（鹿児島）での特別講演をもとに執筆されたものです。私はその昔、大阪府立公衆衛生専門学校で学生だった頃、多田羅先生のご講義を受けたことがあり、懐かしく思い出しました。次に、介護福祉士のストレス反応に関する論文では、生理学的手法を用いて、業務シフトや業務内容との関連を検討しています。実践活動の根拠となる結果を出された意義のある研究だと思います。また、がんピアサポーターに関する論文は、今後活躍が更に期待されるピアサポーターをどのように支えられるかという支援のあり方に着目し、質的記述的に分析を行ったものです。ピアサポーターの普及を後押しする意義のある論文だと思います。加齢性難聴の早期発見のための指こすり音聴取検査に関する論文では、簡便な方法でその有効性を明らかにしています。このような簡便な方法は公衆衛生に適した方法です。サプリメント利用に関する論文では、効果的な健康教育の方法をパーソナリティ特性の視点で検討しており、興味深い内容です。いずれも実践に寄与する内容になっています。

私は、今期より編集委員を拝命致しました。本誌は、私が大学院生の頃より憧れていた雑誌であり、非常に光栄に思っています。編集委員会に出席すると、公衆衛生の様々な分野に所属する委員の方が揃っていました。そして、委員は皆、実践活動を高く評価していました。保健所で保健師として働いた経験のある私にとって、それは大変嬉しいことでした。本誌を通して、優れた実践活動を多くの会員の皆様に知っていただきたいと委員皆が思っていることを肌で感じました。昔から憧れていた雑誌の舞台裏を知り、更に本誌を愛おしく思った次第です。実践現場からの投稿を期待しています。

(蔭山正子)

## 次号予告（第65巻・第7号）

### 原著

「地域の子育て支援行動尺度」の多世代への適用可能性と支援行動の世代別特徴

……………小林江里香，他

乳幼児を持つ母親の育児不安と日常の育児相談相手との関連：健やか親子21最終評価の全国調査より

……………山崎さやか，他

### 公衆衛生活動報告

自立高齢者における食品摂取多様性向上プログラム「しっかり食べチェックシート12」と、高次生活機能との関連

……………岡辺有紀，他

### 資料

中高年者における「日本語版 Ten-Item Personality Inventory」(TIPI-J)の標準値ならびに性差・年齢差の検討

……………岩佐 一，他